

平成 24 年度一般入試前期日程

数 学 問 題 紙

注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題紙を開いてはいけません。
2. 数学の問題紙は、2 ページあります。
3. 解答用紙は 4 枚、草案紙は 1 枚あります。
4. 受験番号は、監督者の指示に従って、全ての解答用紙の指定された箇所に必ず記入しなさい。
5. 受験番号および解答以外のことを解答用紙に書いてはいけません。
6. 解答はすべて解答用紙の指定された欄に書くこと。裏面に書かないこと。
7. 解答用紙のみを提出しなさい。問題紙、草案紙は持ち帰りなさい。

問題 1 正の奇数 p に対して, 3つの自然数の組 (x, y, z) で, $x^2 + 4yz = p$ を満たすものの全体の集合を S とおく. すなわち,

$$S = \{(x, y, z) \mid x, y, z \text{ は自然数, } x^2 + 4yz = p\}.$$

次の問いに答えよ.

問 1 S が空集合でないための必要十分条件は, $p = 4k + 1$ (k は自然数) と書けることであることを示せ.

問 2 S の要素の個数が奇数ならば S の要素 (x, y, z) で $y = z$ となるものが存在することを示せ.

問題 2 C_1 を中心 $(0, 0)$, 半径 1 の円とし, C_2 を中心 $(0, 0)$, 半径 $r > 1$ の円とする. $ad - bc > 0$ を満たす行列 $A = \begin{pmatrix} a & b \\ c & d \end{pmatrix}$ で表される 1 次変換により円 C_1 が円 C_2 に移るとする. 次の問いに答えよ.

問 1 $a^2 + c^2 = b^2 + d^2 = r^2$, $ab + cd = 0$ が成り立つことを示せ.

問 2 $a = r \cos \theta$, $c = r \sin \theta$ (θ は実数) とおくと, b, d を r, θ を用いて表せ.

問 3 $B = \frac{1}{r} \begin{pmatrix} a & b \\ c & d \end{pmatrix}$ とする. また, C_1 に外接し, C_2 に内接する 8 個の相異なる円 S_1, S_2, \dots, S_8 が次の 3 条件 (i), (ii), (iii) を満たしているとする. このとき, r を求めよ.

(i) 行列 B で表される 1 次変換により S_i ($i = 1, 2, \dots, 7$) は S_{i+1} に, S_8 は S_1 に移る.

(ii) S_{i+1} ($i = 1, 2, \dots, 7$) は S_i に外接し, S_8 は S_1 にも外接する.

(iii) S_1 は S_3, S_4, \dots, S_7 と交わらない.

問題 3 a を正の実数とし, $f_n(x) = \int_0^x e^{-at} \sin nt dt$ ($n=1, 2, 3, \dots$) とおく.
このとき, 次の問いに答えよ.

問 1 $\lim_{x \rightarrow \infty} f_n(x)$ を求めよ.

問 2 $a = \frac{3}{2}$ とするとき, $\lim_{x \rightarrow \infty} f_n(x)$ が最大となる自然数 n , およびそのときの
最大値を求めよ.

問題 4 曲線 $C: y = \log x$ 上に異なる 2 点 $A(a, \log a)$, $B(b, \log b)$ をとり, C
の A における接線と B における接線の交点について考える. 次の問いに答え
よ.

問 1 任意に与えられた $a > 1$ に対して, 2 本の接線の交点がちょうど直線
 $x = 1$ 上にくるような b が唯一つだけ存在し, $b < 1$ であることを示せ.

問 2 2 点 $A(a, \log a)$, $B(\frac{1}{a}, \log \frac{1}{a})$ ($a > 1$) について, 2 本の接線の交点の
 x 座標が 1 より大きいかわ小さいかを調べよ.

問 3 k を自然数とする. $a = 1 + \frac{1}{k}$ として問 2 の結果を使って, 次の不等式が
成り立つことを示せ.

$$\sum_{k=1}^n \frac{1}{k} > \frac{1}{2} \left(1 + \frac{1}{n} \right) + \log n \quad (n \geq 2)$$